



委員会

レポート

総務厚生常任委員会

一、調査年月日

平成25年10月8日

二、調査項目・調査結果

(1)総務課所管

・定年退職職員の再任用について

公的年金の支給開始年齢が段階的に引き上げられることにより、無収入期間が生じないよう、雇用と年金の接続を図るために行うこととした再任用制度について、要綱、職員への周知方法、再任用職員の勤務条件、希望者の受付等について説明を受けました。

(2)町民児童課所管

・せたな町乳幼児等医療費の助成に関する条例の一部改正について

助成対象年齢の上限を、通院は12歳から15歳、入院は15歳から18歳に拡大するために

した。
・健康管理システム改修について

個人健康管理票の電子化、帳票の印刷、モバイルパソコンを利用し、訪問活動や健康相談時に最新情報による保健指導が行えるようになる等のシステム改修の概要について説明を受けました。

一、調査年月日

平成25年12月3日

二、調査項目・調査結果

(1)町民児童課所管

・保育料の改定について
保育料改定の内容について、渡島・檜山管内の保育料の現状について説明を受けました。

・せたな町子ども・子育て会議条例の制定について
条例の内容、制定の目的等について説明を受けました。

・せたな町後期高齢者医療に関する条例の改正について
平成25年3月30日に交付された地方税法の一部が改正さ

れ、延滞金の割合が見直されたことに伴い、後期高齢者保険料の延滞金についても同様の取り扱いとするため、条例における延滞金の割合の特例の規定を改正する旨説明を受けました。

産業教育常任委員会

一、調査年月日

平成25年10月7日

二、調査項目・調査結果

(1)産業振興課所管

・せたな町農業塾先進地研修事業について
農業塾の参加塾生を対象にした道外先進地での研修について説明を受けました。

・温泉ホテルきたひやま機械設備改修工事実施設計業務について
老朽化により配管設備の腐食による漏水等があるため、

早急に改修工事を行う必要がある旨説明を受けました。
・ヒグマ出没状況等について

9月30日現在のヒグマの出没状況と被害状況、前年と比較して出没が増加している要因、捕獲や防止対策について、4月に北檜山区新成地区で発生したヒグマによる人身事故の経過報告を受けました。

・密漁対策について

密漁の状況、検挙実績、今後の密漁対策の強化について説明を受けました。

(2)教育委員会所管

・スクールバス運行状況について
スクールバス運営規定、運行計画の詳細について説明を受けました。

一、調査年月日

平成25年11月29日

二、調査項目・調査結果

(1)産業振興課所管

・配合飼料価格高騰対策補助金について

配合飼料の価格が高騰していることから、価格高騰の要因、生産者負担軽減を図るための支援策を行うことについて

て報告を受けました。

(2) 瀬棚総合支所産業建設課所管

・ひやま漁業協同組合瀬棚支所冷蔵庫の建設要望について

ひやま漁協瀬棚支所の瀬棚港市場横の冷蔵庫について老朽化が著しく、保管しているエサにカビが生える等冷凍機能が保たれていないことから、町がひやま漁協から受けた建設要望について、建設場所や大きさ、建設に係る財源等について説明を受けました。

(3) 建設水道課所管

・せたな町公共下水道に係る処理区の統合について

瀬棚処理区の汚水を北檜山下水処理場で処理を行うことにより、維持管理費、修繕費、機器更新費等に係る大幅なコストの削減を目的として統合する旨説明を受けました。

(4) 教育委員会所管

・せたな町立北檜山幼稚園の

保育料について

子育て支援として保育料の負担軽減を図るため、条例の一部を改正し、平成26年4月の保育料から減額を予定していること、檜山管内の保育料について説明を受けました。

議会広報発行常任委員会

一、調査年月日

平成25年11月8日

二、調査項目・調査結果

・議会だより34号ゲラ編集について（編集作業）

まちづくり計画調査特別委員会

一、調査事件

・温浴施設の今後のあり方について

二、調査経過

平成25年10月8日開催の第20回せたな町議会まちづくり計画調査特別委員会において本件が付託され、現地調査を含めて3回の調査を行い、平

成25年11月25日に議長へ報告しました。

三、調査結果（中間報告）

温泉ホテルきたひやまの改修計画、大成国民温泉保養センターの閉鎖及び、同施設閉鎖後の国民宿舎あわび山荘の温浴施設利用について、町民いこいの家の閉鎖及び、同施設閉鎖後の温泉ホテルきたひやまの温浴施設利用について調査を終了しました。

一、調査事件

・町有施設について

二、調査経過

本件は、平成25年12月3日開催の第23回まちづくり計画調査特別委員会において調査を行い、平成25年12月12日に議長へ報告しました。

三、調査結果（中間報告）

過疎地域自立促進特別事業（老朽化施設防犯・防災環境対策事業）計画案記載のNo.28からNo.63の36施設について、平成26年度において解体する必要があることを調査しました。

一、調査事件

・温浴施設の今後のあり方について

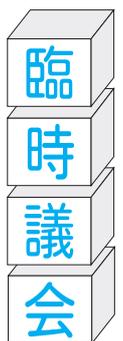
二、調査経過

本件は、平成25年11月11日開催の第22回まちづくり計画調査特別委員会において、町側から温泉入浴料の改定及び統一について提案があったことから、慎重な調査を行うために資料提出を求め、提出された資料を基に、平成25年12月3日開催の第23回まちづくり計画調査特別委員会において、町内温浴施設の利用料金について調査を行い、平成25年12月12日議長へ報告しました。

三、調査結果（中間報告）

せたな町公営温泉浴場（瀬棚区・やすらぎ館）の入浴料、国民宿舎あわび山荘の入浴料、温泉ホテルきたひやまの入館料の改定及び統一について調査を終了しました。

※中間報告は、要約して掲載しています。
第10回臨時会、第4回定例会で報告されました。



◆第9回◆

10月17日開会

◎平成25年度一般会計補正予算（第10号）

449万8000円を増額し、予算額は8億9179万3000円となりました。

補正の内容は、温泉ホテルきたひやまの改修工事実施設計委託料です。

◆第10回◆

11月25日開会

◎平成25年度一般会計補正予算（第11号）

1億6328万6000円を増額し、予算額は8億5507万9000円となりました。

補正の内容は、福祉灯油購入助成事業費、温泉ホテルきたひやまの改修工事に係る費用です。